

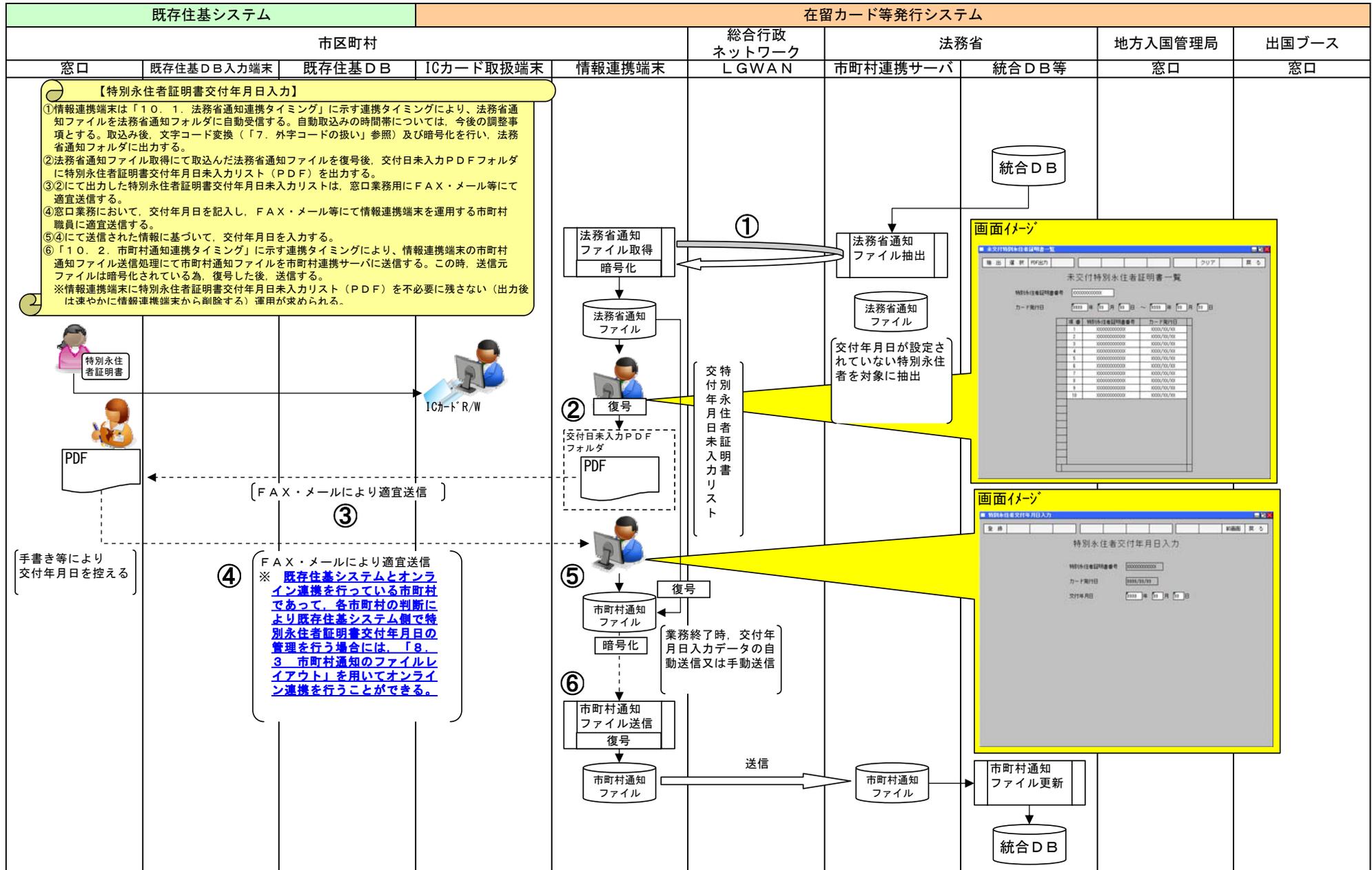
資料 4 - ③

市町村連携仕様・
連携インターフェ
ース仕様（特別永住
者証明書交付年月
日入力機能関連）に
ついて
（法務省提供資料）

機能	概要	参照フロー
<p>特別永住者証明書交付年月日入力機能</p>	<p>特別永住者証明書の交付年月日を情報連携端末で入力する機能。</p> <p>特別永住者証明書の交付年月日が未入力となっている対象者一覧の検索や検索結果のPDF出力を可能とする。</p> <p><市町村において想定される運用イメージ></p> <p><運用概要></p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別永住者証明書の交付に係る法務省通知が情報連携端末に情報連携される際に、「特別永住者証明書交付年月日未入力リスト」が市町村連携サーバ側に作成される。 ②同リストには特別永住者証明書番号、発行年月日が記載されており交付年月日については空白である。 ③市町村において特別永住者証明書を交付後、本機能を用いて、空白の交付年月日の入力を行う。 <p>※特別永住者証明書の交付年月日を、市町村長から法務大臣に報告する旨の規定を入管特例法の下位法令（政令）に設けることを想定している。</p> <p>※特別永住者証明書に関する法務省通知ファイルは、1日1回、情報連携端末起動時等に法務省から受信する。</p> <p>※画面から特別永住者証明書の交付年月日入力が完了すれば、市町村通知の連携が完了したものとみなす。</p>	<p>市町村通知 (特別永住者証明書交付年月日入力) のデータフロー参照 (4-12ページ参照)</p>

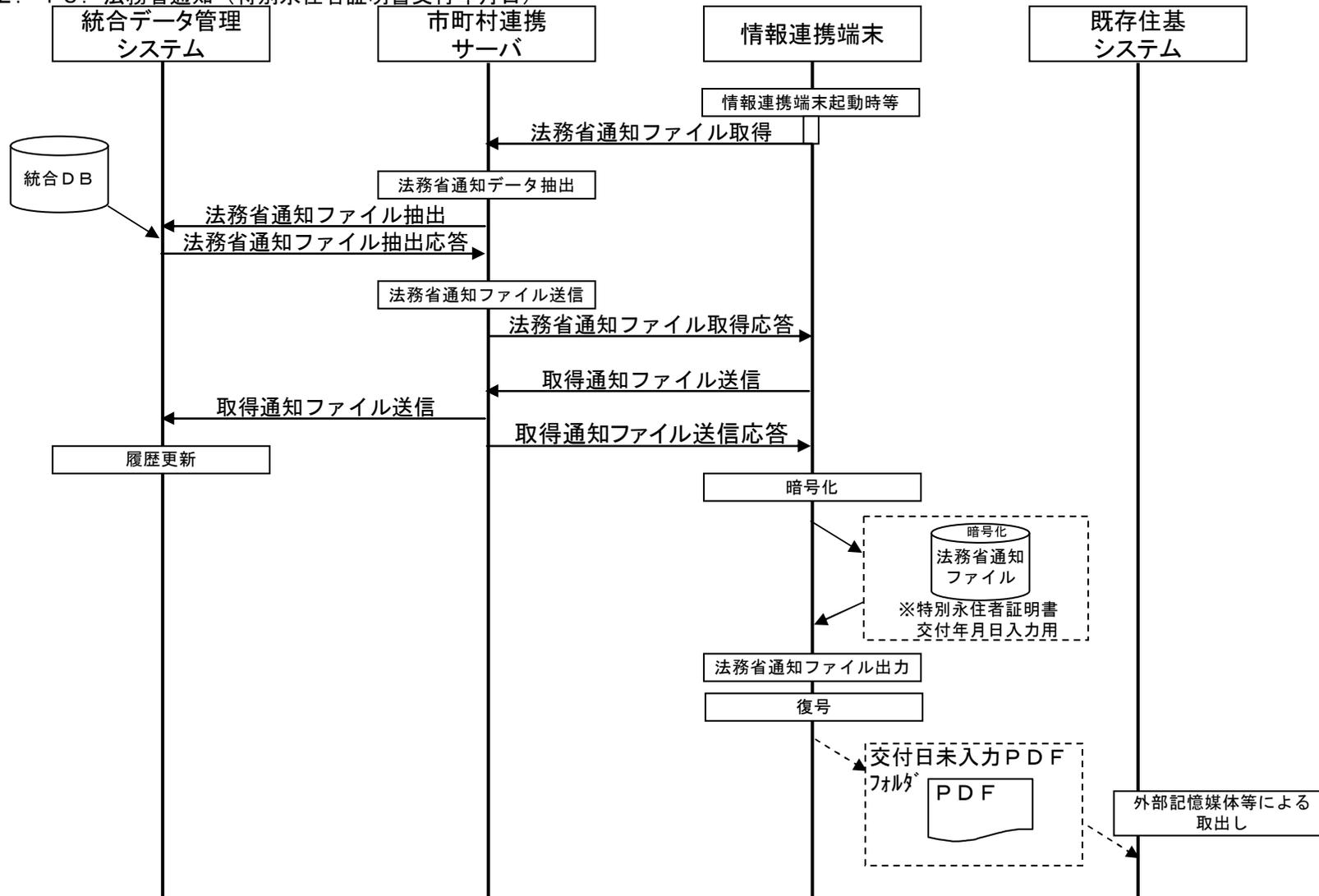
	<p>※<u>既存住基システムとオンライン連携を行っている市町村であって、各市町村の判断により既存住基システム側で特別永住者証明書交付年月日の管理を行う場合には、「8. 3 市町村通知のファイルレイアウト」を用いてオンライン連携を行うことができる。</u></p>	
--	--	--

4. 1. 10. 特別永住者証明書交付年月日入力



4. 2. シーケンス図	業務名(Lv0)	業務名(Lv1)	業務名(Lv2)	業務名(Lv3)	
	出入国管理業務	在留カード等発行	法務省通知	特別永住者証明書 交付年月日	

4. 2. 1. 3. 法務省通知（特別永住者証明書交付年月日）



4. 2. シーケンス図	業務名(Lv0)	業務名(Lv1)	業務名(Lv2)	業務名(Lv3)	
	出入国管理業務	在留カード等発行	法務省通知	特別永住者証明書 交付年月日	

4. 2. 1. 3. 法務省通知（特別永住者証明書交付年月日）

